

第10回 ナガセケンコー旗争奪行政交流大会

京都府少年野球連絡会

特別規則と注意事項

1. ベンチには、登録選手(メンバー表記載)・行政担当・監督・コーチ(2名)・スコアラーしか入ることは出来ない。
2. 監督・コーチ・選手は、ユニホーム・スパイク・ゴム底運動靴の着用を義務づける。(自チームの物で良い)
《監督は30 ・ コーチは28 ・ 29の背番号をつけていること。(背番号の重複可)》
3. **試合回数は7回**とし、勝敗が決しない場合は**特別ルールにて1イニングのみ**行い、
特別ルールでも勝敗が決しない場合は、**抽選にて勝敗を決める**。《 但し決勝戦は延長9回まで行う。 》
【 特別ルールは、ワンアウト満塁で、1番バッターからという同一条件とする。 】
4. 試合時間は、**1時間20分**とする。《 但し決勝戦は除く 》
ただし、**1時間15分を超えて新しいイニングには入らない**。
5. 4回10点、5回7点差がある場合コールドゲームを採用する。《 但し決勝戦は除く 》
6. 審判は、各行政にて審判員を派遣していただきます。 《 組合せ表にて対応する。 》
7. 球審及び塁審の服装は**各行政にて着用のもので対応する**。
8. 試合開始時間前でも、前の試合が早く終了した場合は直ちに次の試合を開始する。
9. 試合開始時間になっても球場に来ないチームは棄権とする。
10. 日程の都合上、小雨の場合でも球場使用が可能な状態であれば強行する。
11. 暗雲降雨により試合を**中断・中止した場合で、5回を終了していれば試合成立として終了する**。
但し、それ以外の場合は、**特別継続試合として、後日停止時と同じ状態で継続する**。
12. タイムはプレーヤーが要求した時ではなく、審判員が認めた時である。
13. 抗議できる者は、監督・主将(当日のメンバー表記載の)か当該プレーヤーのみとする。
《 但し、ルールの適用に誤りがあった時のみ 》
14. どんな方法であろうと、相手チームの選手や審判員に対して悪口・暴言は禁ずる。
15. 選手並びに応援団の行動については当該チームが一切その責任を負うこと。
16. 本大会では、不慮の事故及び障害等の責任は一切負いません。
17. 雷鳴が発生した場合は、球審の指示により直ちに試合を中止し安全な場所へ避難する。
18. その他競技規則は、2019年公認野球規則及び全日本軟式野球の内規を適用する。